

XXXX様

5月と9月は格別爽やかな風
が吹いてくれますが、
如何お過ごしでしょうか。

速報です。

9月18日都内で、

「水の電子量測定」

を行いました。

検体

サイクルイオン水

RIFE REMEDYの主要波動水

カナディアンロッキー

の名水

いろはす etc...

結果、

サイクルイオン水とRIFE REMEDY

の「電子水」周波数セットでの

再現水は、ほぼ同等の電子量

でした。

杉山純夫医師の周波数分析が

正しいと裏付けされました。

RIFE REMEDYの

解毒(毒素抽出)においては
計測者が水の電子計測で過去
最高を記録しました。

計測博士曰く、
「ありえない数値だけれど、
装置は嘘をつかない」

装置はケルヒホッフ博士の
装置を応用したもので、

アナログです。

電子測定は、デジタルでは
不可能なのです。

1日の長い実験を
45分程度にまとめ、会員動画と
する予定です。

物理学者が、
サイクリオンを電子水で間違い
なし。

RIFE REMEDY水は電子水であり、
波動水で間違いない。と判断
していただきました。

以上簡単に「電子量測定」

といいます、

そういうもの世間にあると

思いますか？

ありません。

もしあるというならば教えて

ください。

装置の発案者、分析者は、

金城徹博士。(物理学者)

東大理1卒業後、

文科省の高エネルギー物理学

研究所勤務、

東京大学先端科学技術センターで

レーザービームの防衛システム

開発に携わったり、素粒子、

なかでも電子研究のプロです。

武勇伝もすばらしく、

2名の日本人ノーベル物理学賞

学者を論破し、

ニュートリノ天文学を開拓した、

ノーベル物理学者、

小柴昌俊氏に師事。

多数の特許あり。

そんな金城博士に、

世界を救うのはあなただ。

と、私小川陽吉が言われた
事、勿論過分にも程があり、
調子に乗る事ありませんが
嬉しかった事は事実です。

今後、電子量測定器の汎用
品や、体内インピーダンス
測定の開発に着手する事と
しました。

今回は動画がまだですが、
速報として、

RIFE REMEDYをお持ちの皆様。
つくった水は、電子が豊富です。

また、フォーラムで最近私が
投稿した、ORPの測定について、

あんなものの数値をセールス
トークに使うのは問題だとう
話を再度します。

ケミカル会社にいた物知り顔な
会員から、サイクルイオンの
ORPを出してほしいという

ニーズがあり、仕方なしに面倒な計測を行なってきましたが、意味がないので止めました。

まずORP、酸化還元電位計について。

実は、このメーターは

「名前が極めて誤解しやすい」

計器です。

「人格測定メーター」という名前を

つけたただの体温計と似た構図です。

結論から申しますと、

酸化還元電位計は

「電子の持つ還元力を表す計器では

”断じて有りません”

”名前とは別の製品です。”」

例えば、測定している水に苛性

ソーダを入れますと酸化還元電位計

の示す値は大きく下がります。

苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)

はタンパク質を溶かす劇薬ですが

ORPは大きく下がります。

飲むものでは全く有りません。

体が溶け始めます。

ましてやこのカセイソーダ溶液に

還元力などありません。

還元君など含め、サイトで
「電子水は大きくORPが下がったので
還元力が証明された！」
と書いてあるのであれば、
それは何かの理由でたまたまORP値が
下がっているだけのことで、
還元力を表しては居ません。
別の理由で動いた測定値を
「還元力の証明」と捉えているだけ
だと判断しています。

実際、
酸化還元電位計も何度もテスト
をしました。

結果はとても使えないという結論です。
なぜなら全く電子が少ないドブの水が
電子水よりもマイナスの値を示す現実
に何度も頭をかかえました。

そして次第にこの計器では、
とても電子水の電子を測定する事は
不可能だという結論に至りました。

電流計とかの計器は、全て
「大量の電子がずっと流れているときに
起こる”力”が例えばコイルに生じて、
これで針を動かしたり、デジタルの数字
を動かすので外から見える」ものです。

例えてみれば、日本列島を全て覆い
尽くした軍隊が南から北へと行進して
いるときに、流れの中に計測針を差し
込めば、針は振れます。

大量の電子が、膨大な数の兵士たちです。
どれほど「微弱な電流だ」と言おうが、
電子水の持つ電子に比べたらはるかに
膨大な数です。これが〇〇計の原理です。

~中略~

では、実際の還元力は？どうやって測る
の？と言われたら今、
もっとも信頼出来るのは、

生体に電子水を与えて
(膨大な量の電子を生体に受け取って
もらって)細胞の酸化の度合い
(電子がどれほど奪われているのか)を
測定する方法です。
D-ROM法と呼ばれます。

その結果は出ています。

これで十分とおもいきや、
サイクルイオン発明者の
若槻先生も実験に参加し、
装置と実験手法に感動し、

冒頭のとおり、「電子量の測定」
に成功しました！

電子を体内にたくさん入れると、

薬機法上これ以上メルマガでは
言えません。

いや、ハーモナイズ と言い換え
れば良いですね。

最後に、アプリV2の使い方正式版
動画も必ず近々発表します。

是非ちよくちよく

ログインされてご確認ください。

体験談投稿もよろしくお願

いたしますm(._.)m

ログインはこちらから

↓↓↓↓↓

<https://rife.online/>

※PW忘れの方も上記から案内に

従ってください。

※ご不明点ありましたら

小川陽吉までメールでお問い合わせください。

このメールはRIFE.ONLINEフォーラムに登録していただいた会員全員に送らせていただいています。

解除は以下のリンクから可能です

XXXX

2021年9月19日記

=====

RIFE.ONLINE 管理人

小川陽吉 080-4066-0456

会員制フォーラム

<https://rife.online>

info@rife.online

=====